

令和6年度

当初予算の概要

(抜粋)



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGs未来都市 知立市は
持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

知立市

《予算の規模》

総額	428億4,660万円	(前年度比 21億1,840万円 5.2%増)
▶ 一般会計	265億4,500万円	(前年度比 17億4,500万円 7.0%増)
▶ 特別会計	105億5,220万円	(前年度比 2億8,350万円 2.8%増)
▶ 企業会計	57億4,940万円	(前年度比 8,990万円 1.6%増)

☆一般会計

《歳入の概要》

● 市 税	123億7,347万6千円	(前年度比 △1億102万7千円 0.8%減)
・ 個人市民税	50億3,033万6千円	(前年度比 △1億2,459万5千円 2.4%減)
・ 法人市民税	5億4,474万円	(前年度比 △1億4,769万円 21.3%減)
・ 固定資産税	50億9,510万円	(前年度比 1億2,771万3千円 2.6%増)
● ふるさと応援寄附金	1億円	(前年度比 0円 増減なし)
● 財政調整基金繰入金	17億214万5千円	(前年度比 5億1,244万1千円 43.1%増) (令和5年度末残高見込 21億6,494万円)
● 市 債	16億6,500万円	(前年度比 8,260万円 5.2%増) (令和5年度末残高見込 154億2,992万9千円)

主な市債

・ 私立保育園建設事業	7,060万円	・ 知立駅周辺土地区画整理事業	7,260万円
・ 保育園園舎改修事業	7,590万円	・ 西中町11号線道路改良事業	5,330万円
・ 上水道事業出資金	1億9,000万円	・ 同報無線整備事業	1億810万円
・ 幹線市道路面緊急対策事業	6,670万円	・ 学校給食センター公共下水道整備事業	4,590万円
・ 知立連続立体交差事業	8億3,200万円	・ 臨時財政対策債	5,000万円

《歳出の概要》

人と環境にやさしく、健康で安心して暮らせるまちづくり

1 受水槽非常用給水栓取付事業

【新規】3,850千円（安心安全課）

災害時の断水に備え、受水槽に貯留されている水道水を有効活用するための蛇口を設置します。

2 防災行政無線（同報無線）更新事業

【新規】108,192千円（安心安全課）

災害時や災害が発生するおそれがある場合及び災害時以外で緊急的に伝達が必要な行政情報（Jアラートとの連携による緊急情報）を迅速かつ確実に住民に伝達することで、市民の生命・財産を守ります。

3 防犯用具購入費等補助事業

【臨時】4,800千円（安心安全課）

令和5年10月より新たに防犯用具購入費等補助制度を創設しました。この補助制度を実施することにより、住宅侵入盗や自転車盗、自動車盗への対策を重点的に促進し、市内の犯罪減少に繋がります。

4 ひきこもり等支援事業

【新規】180千円（福祉課）

ひきこもり等により社会生活に困難を抱える人やその家庭等に対し、福祉・教育・医療・雇用等の様々な関係機関が効果的に連携していけるよう、子ども・若者支援地域協議会を組織して相談支援体制の整備を図ります。

5 成人歯科健診事業

【拡充】817千円（健康増進課）

乳幼児歯科健診から高齢期まで切れ目のない健診を行うことで、市民が一人でも多く若いころからの口腔ケアを実施し、長く健康でいられることを目的とします。

6 公共施設のあり方検討事業（公共施設照明LED化事業）

【新規】992千円（財務課）

公共施設等にLED照明を導入することで、電力自給率の向上、電気料金等経常経費の削減、脱炭素化を図ります。

7 住宅用地球温暖化対策設備補助事業

【拡充】44,690千円（環境課）

昨今の電力価格高騰や災害時の電源確保の必要性等を踏まえつつ、余剰電力の自家消費を一層促進するため、太陽光発電システムの設置とともに、住宅の省エネ・創エネ・蓄エネ設備の設置に対して補助することにより、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止の促進を図り、市民の暮らしの脱炭素化を推進します。

8 竜北中学校・南中学校夜間照明設備借上事業

【新規】320千円（生涯学習スポーツ課）

竜北中学校及び知立南中学校のナイターの省エネ設備（LED照明）導入により、消費電力量が抑えられるとともに交換コストの削減を図ります。

人々が集う交流のまちづくり

1 知立蔵福寺土地区画整理事業

4,548千円（まちづくり課）

区画整理を行うことで、良質な住宅地確保、住宅需要に対する供給の確保、新たなコミュニティ形成を図ります。

2 山町道路新設事業 【新規】44,607千円（まちづくり課）

増大が予測される通行車両に対し、通学路の安全確保と利便性の向上の目的で、道路整備を行います。

3 知立中央通線歩道改良事業

【新規】38,800千円（土木課）

現況道路幅員の中で路肩を縮小し、その分歩道を拡幅する歩道改良を行うことにより安全な歩行者通行空間の確保を図ります。

4 牛田町山屋敷1号線道路改良事業

【新規】3,700千円（土木課）

踏切内に歩道を設置し、併せて踏切前後に歩道を整備する道路改良を行うことで、道路交通の円滑化を図ると共に、歩行者の安全確保を図ります。

5 知立連続立体交差事業 1,040,000千円（都市開発課）

6 知立環状線整備事業 10,048千円（都市計画課）

7 知立南北線整備事業 22,209千円（都市計画課）

8 知立駅周辺公園整備事業【新規】8,349千円（都市計画課）

9 西新地地区土地利用計画調査事業

23,981千円（まちづくり課）

10 知立駅南土地区画整理事業 60,262千円（都市開発課）

11 知立駅周辺土地区画整理事業 408,226千円（都市開発課）

12 知立連続立体交差関連事業 99,253千円（都市開発課）

※知立駅周辺整備事業（5番から12番まで）の事業費

令和6年度

1,672,328千円（前年度比61,375千円増）

- 13 **並木整備事業** **【新規】** 3,240 千円（都市計画課）
知立中学校北側にある桜並木において、桜の植替えを行うことで、倒木や落下枝による事故を防ぐとともに、開花時期には多くの散策者が安全・安心に散策できる環境を確保し、市民から親しまれている桜の名所の維持を図ります。
- 14 **インクルーシブ遊具設置事業** **【新規】** 75,700 千円（都市計画課）
障がいのある子もない子も、誰もが利用できるインクルーシブ遊具を設置し、多様な交流による賑わいを創出し、誰もが使いやすい魅力的な公園整備を図ります。
- 15 **知立まつりパブリックビューイング事業** **【新規】** 2,090 千円（経済課）
知立駅前暫定広場にビジョンカーを配車し、山車文楽・からくりのパブリックビューイングができる環境を整備することで、知立まつりの魅力発信と来場者の分散による安全確保を図ります。
- 16 **地域公共交通事業** 154,667 千円（まちづくり課）
ミニバスについて、1コース（グリーン）及び2コース（パープル）の車両更新を行うことで、引き続き市民の足を確保し、持続可能な公共交通を目指します。
- 17 **企業立地推進事業（市道西中町11号線道路改良事業）** **【臨時】** 199,780 千円（企業立地推進課）
市道西中町11号線を拡幅整備することで歩道設置が実現し、地元住民等の安全な歩行者空間を確保します。
- 18 **企業立地推進補助金交付事業** **【臨時】** 75,190 千円（企業立地推進課）
市内企業の再投資にかかる補助や工場等を新增設する際の支援などに加え、市内にオフィス等を新設等した事業者に対して補助する知立市オフィス開設等補助金を新設することで、新たな産業の創出、雇用機会の拡大を図ります。
- 19 **農地改良費補助事業** **【新規】** 5,000 千円（経済課）
農業者が実施する農地の嵩上げ等工事にかかる費用を補助することで、効率的な農業の運営を図ります。
- 20 **中心市街地出店事業者支援補助事業** **【新規】** 4,400 千円（経済課）
中心市街地における賑わいの創出を目指し、中心市街地内の空き店舗を賃借し、飲食店等の昼間の営業を行う事業者を支援するため、店舗の改装費及び家賃の補助を行い、中心市街地の活性化と空き店舗の活用を図ります。

次代を担う子どもを豊かに育むまちづくり

1 学校給食運営事業（物価高騰による賄材料費）

【臨時】346,254千円（物価高騰分40,951千円）（教育庶務課）

物価の高騰により家計への負担が高まる中、給食の賄材料費の値上げ分を市費負担にて対応することにより、子育て家庭への支援並びに子どもの成長に必要な栄養素や季節に応じた行事食等を提供でき、食育の学びにも繋がります。

2 子ども・子育て支援事業計画策定事業

【臨時】4,028千円（子ども課）

近年の社会潮流や本市の子どもを取り巻く現状等を確認・検証し、すべての子どもが健やかに育ち、また安心して子どもを産み育てることができるよう計画を策定します。

3 私立保育園等運営事業（徳風保育園園舎建替え事業）

【臨時】265,065千円（子ども課）

徳風保育園の施設老朽化による園舎建替えの支援を令和5年度から令和6年度にかけて行い、園児たちの安全を守るとともに、入所児童数の拡充等保育環境整備を図るものです。

4 保育園保全事業 【臨時】151,959千円（子ども課）

建設から45年が経過した宝保育園の大規模修繕工事を令和4年度から令和6年度にかけて行い、施設の長寿命化及びより安全・安心な保育運営を図ります。

5 子どもサポート教員配置事業

【拡充】83,127千円（学校教育課）

特別な支援を必要とする児童生徒への教育的支援を行うため、各小中学校に「子どもサポート教員」を配置することにより、一人一人の教育的ニーズに応じた個性の伸長をめざし、きめ細かな対応を図るとともに不登校やいじめのない学校環境をつくります。

6 早期適応指導員配置事業

【拡充】38,288千円（学校教育課）

早期適応指導員を増員することで、外国人児童生徒への初期の日本語教育などを行い、小中学校生活への早期適応を図ります。

7 コミュニティ・スクール推進事業

【新規】1,200千円（学校教育課）

小中学校にコミュニティ・スクールを開設することで、学校と地域住民の連携を進め、地域全体で子どもの成長を図ります。

➡ 互いの人権を尊重し、思いやりの心を育むまちづくり

1 日本語教室等開催事業 5,000 千円（企画政策課）

外国人市民を対象とし、日本語教室及びキャリア教育の講座を開催します。

これにより、外国人市民の就業等の促進を図り、持続可能な多文化共生の SDGs 未来都市の担い手創出を図ります。

➡ 芸術や文化を大切にすまちづくり

1 非常放送設備及び自火報設備更新事業

【臨時】 12,856 千円（生涯学習スポーツ課）

スギ薬局知立福祉アリーナの非常放送設備及び自動火災報知設備を更新することにより、災害時等において利用者の安全を確保します。

➡ 知立が輝くための仕組みづくり

1 第 7 次知立市総合計画策定事業

【臨時】 9,589 千円（企画政策課）

策定にあたっては、知立市総合計画審議会やアンケート、ワークショップ等を実施し、幅広く意見を取り入れるものとします。

また、近年著しく変化する社会情勢（SDGs、デジタル化、DX 等）のほか、知立市人権尊重のまち宣言、ゼロカーボンシティ表明、多文化共生の取組等、本市の特徴をより一層意識することにより、近年の変化に寄り添いながら市民が抱く課題等を反映することで、持続可能な市政運営に繋がることが期待されます。

2 自治体情報システム標準化・共通化対応事業

【新規】 210,851 千円（企画政策課）

デジタル基盤の整備により住民サービスの向上を目指すとともに、従来、大きなコストが生じていた基幹業務システムの運用において、標準化により業務全体に係るコスト削減を図ります。

☆特別会計・企業会計の主要事業

1 国民健康保険特別会計

被保険者の拠出（税）を主な財源として必要な給付を行うことで、相互扶助により生活の安定の確保を図ります。また、特定健康診査等各種保健事業により、被保険者の健康増進とともに医療費の適正化を図ります。

2 介護保険特別会計

介護を社会全体で支え合うことで、介護が必要な人に、本人やその家族の意向に沿った介護サービスが充分受けられる供給体制を推進します。

3 水道事業会計

管路耐震化事業（重要給水施設配水管布設） 295,834千円

震災等の非常時に医療活動を担う後方支援病院や応急給水拠点となる指定避難所等へ安定した給水が確保できるよう重要給水施設配水管の整備を進めます。

配水施設改良事業（八橋配水場設備更新）

3カ年総事業費 924,737千円

八橋配水場の老朽化している電気・機械設備の更新を行い水道水の安定給水の持続を図ります。また、脱炭素化として省エネルギー改修を行うことで、電力の削減、二酸化炭素排出量の削減を図ります。

4 下水道事業会計

下水道の整備、維持管理、下水道事業の経営健全化を図り、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上に努めます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

